

すてっぴ



災害を生きぬくということ

平成23年(2011年)3月11日の東日本大震災から今年で15年。大きな傷跡を残した震災のあと、被災した人々はどのように生きてきたのでしょうか。今、あらためて震災を経験した人々が綴った本を読んでみませんか。

3.11

女たちが走った
女性からはじまる
復興への道

日本BPW連合会編
ドメス出版 2012



女性たちによる
支援活動の
貴重な記録

女たちが動く

東日本大震災と
男女共同参画視点の支援

みやぎの女性支援を記
録する会編著
生活思想社 2012



今日、
地震がおきたら

アベナオミ著
KADOKAWA 2025

1歳7か月のアレルギー
のある子を抱え、在宅避難
した著者の実録コミック。



つなみ

被災地のこども
80人の作文集

文藝春秋 2011

震災を体験した子
もたちの作文集。



災害に備えるための本を紹介!

まずは簡単なことから!



被災ママパパの体験をもとに、子どものいる家庭で本当に必要な防災をまとめた1冊。日常の中でできることから当たり前のように備えるといい。

子連れ防災 BOOK
富川万美著
祥伝社 2024



「モシモ」ではなく、「イツモ」災害と付き合っていくことが大事。阪神・淡路大震災の被災者の声と工夫をまとめた一冊。

防災イツモマニュアル
防災イツモプロジェクト編
ポプラ社 2024



我が家に必要な防災を見極めよう。被災後、「1日1防災」を続けている著者の防災術。あつてよかったものは?

防災ママに学ぶ ちいさな防災の
アイデア40
アベナオミ著 Gakken 2017

書名	著者名	発行
わたしもナグネだから	伊東順子	筑摩書房
HITOTOLOGY やりたい仕事を自分でつくる	堀江愛利	ディスカヴァー・トゥエンティワン
男性解放批評序説	杉田俊介	集英社
ジェンダー平等世界一	イライザ・リード	明石書店
上野さん、主婦の私の当事者研究につきあってください	上野千鶴子、森田さち	晶文社
季刊セクシュアリティ (No. 123)		エイデル研究所
「感動ポルノ」と向き合う	好井裕明	岩波書店
保育はジェンダーを語らない	天野諭	かもがわ出版
進学校の進路選択とジェンダー	打越文弥、本田由紀	大月書店
生きることなぜ、たましいの傷が癒されるのか	大竹裕子	白水社
震災と心のケア	片山和子、湯汲英史	日東書院
パパの子育て 悩み解決Q&A 108	ファザーリング・ジャパン	パイインターナショナル
彼女はNOの翼を持っている 1、2	ツルリノゴスター	双葉社
男が「よよよよよよ」と泣いていた	山口仲美	光文社
パパイアから人生	夏井いつき	小学館
もうしばらくは早歩き	くどうれいん	新潮社
虚弱に生きる	絶対に終電を逃さない女	扶桑社
がんと生ききる	落合恵子	朝日新聞出版
抗がん剤を使わなかった夫	倉田真由美	古書みつけ
シリアの家族	小松由佳	集英社
眼述記	高倉美恵	忘羊社
死ぬまで生きる日記	土門蘭	生きのびるブックス
一人娘	グアダルーペ・ネットル	現代書館
熊はどこにいるの	木村紅美	河出書房新社
翼をください	原田マハ	毎日新聞出版
暁星	湊かなえ	双葉社
成瀬は都を駆け抜ける	宮島未奈	新潮社
三頭の蝶の道	山田詠美	河出書房新社
にげてさがして	ヨシタケシンスケ	ポプラ社

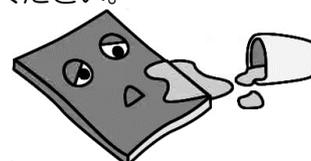


こちらから、蔵書目録や
新着図書一覧がご覧いただけ
ます。
どうぞご利用ください。

図書室からのお願い

- 本の返却期限をお守りください。
- 汚損された本が増えています。
本を大切に扱ってください。

泣いています！



図書・資料室 貸出ベスト7 (令和7年1月1日~12月31日)



【一般(小説以外)】

- 1位 幸せへのセンサー
吉本ばなな 幻冬舎
- 2位 運のいい人だけが知っていること
ウェイン・W・ダイアー 三笠書房
- 3位 80歳の壁
和田秀樹 幻冬舎
- 4位 100歳までボケない101の方法
白澤卓二 文藝春秋
- 5位 老いを読む 老いを書く
酒井順子 講談社
- 6位 女80歳の壁
和田秀樹 幻冬舎
- 7位 セルフケアの道具箱
伊藤絵美 晶文社

【小説】

- 1位 青い壺
有吉佐和子 文藝春秋
- 2位 うそコンシェルジュ
津村記久子 新潮社
- 3位 謎の香りはパン屋から
土屋うさぎ 宝島社
- 4位 ゆびさきに魔法
三浦しをん 文藝春秋
- 5位 ひまわり
新川帆立 幻冬舎
- 6位 成瀬は信じた道をいく
宮島未奈 新潮社
- 7位 C線上のアリア
湊かなえ 朝日新聞出版

男女共同参画センターえーる

図書・資料室



読書通帳

	日付	書名	著者名	メモ
1				
2				
3				
4				
5				

「読書通帳」はじめてみませんか

図書・資料室のカウンターに置かれている「読書通帳」をご存知ですか。この「読書通帳」は、1枚の紙を折って作っています。

「読書通帳」は、銀行で通帳に記帳するように、図書・資料室で借りて読んだ本を記入していくものです。読書歴が刻まれていくので、「あ、この本、前に読んだ」と確認できます。ぜひ、ご活用ください。

でも、同じ本を何度読んでもいいものですよ。その時々で感じ方が変わっているはずですよ。

図書・資料室 利用案内

はじめて本を借りる方は、氏名や住所を確認できるもの(運転免許証等)をお持ちの上、利用登録をお願いします。

◆貸出について

貸出冊数：6冊 貸出期間：4週間

◆利用時間

午前9時~午後9時30分 ※年末年始(12月29日~1月3日)、施設メンテナンスの日は休館

◆所在地・お問い合わせ

練馬区立男女共同参画センターえーる 図書・資料室

〒177-0041 練馬区石神井町8-1-10

☎ 03-3996-9099 (直通)

HP : <https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keihatsu/jinkendanjo/sankakucenter/lib/index.html>

